

5月17日(火)に金沢消防署において採取した大気試料の分析結果(速報)(単位:ppbv※1)

No	物質名	今回 (異臭検体)	今回 (無臭検体)	(参考) 一般環境 ※2	No	物質名	今回 (異臭検体)	今回 (無臭検体)	(参考) 一般環境 ※2
1	フロン-134a	57	0.69	未測定	65	1,2,3,5-テトラメチルベンゼン	0.062	0.025	0.019
2	イソペンタン	28	1.3	2.8	66	フロン-113	0.055	0.054	0.073
3	n-ペンタン	27	0.89	1.9	67	n-プロピルベンゼン	0.046	0.03	0.031
4	n-ブタン	11	1.4	3.3	68	塩化エチル	0.042	0.034	0.53
5	アセトン	6.7	3	2.6	69	cis-2-ペンテン	tr(0.041)	0.022	0.055
6	n-ヘキサン	5.7	0.38	0.64	70	1-ペンテン	tr(0.04)	0.043	0.071
7	2-メチルペンタン	5.4	0.42	0.58	71	テトラクロロエチレン	0.036	tr(0.0099)	0.017
8	トルエン	3.6	2.3	1.3	72	n-ウンデカン	tr(0.036)	0.027	0.086
9	3-メチルペンタン	3.1	0.27	0.37	73	スチレン	0.034	0.042	0.054
10	酢酸エチル	1.8	1.1	0.68	74	酢酸メチル	tr(0.034)	0.04	0.043
11	プロパン	1.7	1.7	3.4	75	2-エチル-p-キシレン	0.034	0.018	0.017
12	シクロペンタン	1.5	0.085	0.14	76	4-エチル-m-キシレン	0.033	0.017	0.0085
13	メチルシクロペンタン	1.2	0.12	0.18	77	クロロホルム	0.031	0.029	0.05
14	エチレン	1.2	2.6	1.1	78	3-メチル-1-ブテン	0.031	0.024	0.024
15	2,3-ジメチルブタン	1.2	0.1	0.13	79	フロン-141b	0.031	0.032	未測定
16	イソプロパノール	1	0.46	0.35	80	2,2,4-トリメチルペンタン	0.026	0.017	0.032
17	エチルベンゼン	1	0.58	0.71	81	cis-2-ヘキセン	tr(0.024)	tr(0.024)	0.014
18	メチルエチルケトン	0.98	0.72	0.56	82	フロン-142b	0.024	0.025	未測定
19	エタン	0.96	1.2	2.2	83	α-ピネン	0.023	0.018	0.064
20	イソブタン	0.94	0.66	1.5	84	3-メチルヘプタン	0.022	0.022	0.025
21	イソブタノール	0.88	0.22	0.14	85	trans-3-メチル-2-ペンテン	0.021	0.013	0.011
22	ベンゼン	0.82	0.24	0.27	86	1,3-ブタジエン	N.D.	0.15	0.052
23	アセチレン	0.61	2.1	0.38	87	p-ジエチルベンゼン	tr(0.019)	tr(0.01)	0.029
24	シクロヘキサン	0.58	0.31	0.16	88	イソプロピルベンゼン	0.019	0.02	0.022
25	m-キシレン	0.56	0.34	未測定	89	m-ジエチルベンゼン	tr(0.019)	0.011	0.013
26	トリクロロエチレン	0.49	0.14	0.044	90	2-メチルヘプタン	tr(0.019)	0.02	0.028
27	フロン-12	0.47	0.47	0.59	91	n-オクタン	0.017	0.021	0.049
28	酢酸ブチル	0.44	0.15	0.12	92	cis-3-ヘキセン	N.D.	N.D.	0.0091
29	塩化メチル	0.41	0.5	0.68	93	2-メチル-1-ペンテン	tr(0.016)	0.017	0.026
30	メチルイソブチルケトン	0.4	0.26	0.11	94	フロン-114	tr(0.013)	tr(0.011)	0.017
31	1-ブテン	0.39	0.42	0.11	95	臭化メチル	N.D.	N.D.	0.009
32	n-ブタノール	0.37	0.18	0.25	96	trans-2-ヘキセン	N.D.	N.D.	0.0096
33	2,2-ジメチルブタン	0.33	0.048	0.053	97	塩化ベンジル	N.D.	N.D.	未測定
34	1,2,4-トリメチルベンゼン	0.31	0.23	0.2	98	trans-1,3-ジクロロプロペン	N.D.	N.D.	0.0043
35	プロピレン	0.31	0.78	0.54	99	3-メチル-1-プロペン	N.D.	N.D.	0.0091
36	フロン-22	0.26	0.26	未測定	100	1-ヘキセン	N.D.	tr(0.027)	0.06
37	3-メチルヘキサン	0.24	0.072	0.08	101	1-ヘプテン	N.D.	N.D.	0.031
38	2-メチルヘキサン	0.24	0.063	0.069	102	β-ピネン	tr(0.008)	tr(0.0095)	0.02
39	n-ヘプタン	0.23	0.072	0.12	103	アクリロニトリル	N.D.	tr(0.018)	0.037
40	ジクロロメタン	0.23	0.23	0.31	104	cis-3-メチル-2-ペンテン	tr(0.0073)	N.D.	0.0083
41	o-キシレン	0.22	0.15	0.17	105	1,2-ジクロロエタン	N.D.	0.028	0.031
42	エチル-tert-ブチルエーテル	0.21	0.16	0.09	106	trans-メチル-1,3-ブテン	N.D.	tr(0.0092)	0.0029
43	フロン-11	0.21	0.2	0.3	107	塩化ビニルモノマー	N.D.	0.043	0.012
44	m-エチルトルエン	0.18	0.15	未測定	108	1,1-ジクロロエチレン	N.D.	N.D.	0.001
45	イソブテン	tr(0.17)	0.2	0.1	109	メチル-セブチルエーテル	N.D.	N.D.	0.0068
46	p-キシレン	0.16	0.13	未測定	110	1,2-ジクロロプロパン	N.D.	tr(0.0073)	0.0076
47	メチルシクロヘキサン	0.16	0.11	0.091	111	1,1,1-トリクロロエタン	N.D.	N.D.	0.0037
48	イソブレン	0.15	0.086	0.28	112	m-ジクロロベンゼン	N.D.	N.D.	0.00057
49	p-ジクロロベンゼン	0.14	0.15	0.056	113	フロン-123	N.D.	N.D.	未測定
50	2-メチル-2-ブテン	0.11	0.054	0.076	114	フロン-225ca	N.D.	N.D.	未測定
51	n-デカン	0.1	0.078	0.11	115	2,3,4-トリメチルペンタン	N.D.	N.D.	0.015
52	2-メチル-1-ブテン	0.1	0.06	0.079	116	クロロベンゼン	N.D.	N.D.	0.0013
53	n-プロパノール	tr(0.096)	tr(0.067)	0.14	117	cis-1,3-ジクロロプロペン	N.D.	N.D.	0.0048
54	2,3-ジメチルペンタン	0.096	0.023	0.032	118	フロン-225cb	N.D.	N.D.	未測定
55	1,2,3-トリメチルベンゼン	0.094	0.057	0.042	119	cis-1,2-ジクロロエチレン	N.D.	N.D.	0.0022
56	cis-2-ブテン	0.094	0.059	0.12	120	1,1-ジクロロエタン	N.D.	N.D.	0.0009
57	trans-2-ブテン	0.085	0.056	0.15	121	ヘキサクロロ-1,3-ブタジエン	N.D.	N.D.	0.00097
58	p-エチルトルエン	0.083	0.064	未測定	122	1,2,4-トリクロロベンゼン	N.D.	N.D.	0.0007
59	1,3,5-トリメチルベンゼン	0.083	0.066	0.051	123	cis-1,3-ペンタジエン	N.D.	0.0096	0.0019
60	2,4-ジメチルペンタン	0.081	tr(0.016)	0.021	124	1,2-ジプロモエタン	N.D.	N.D.	0.00063
61	trans-2-ペンテン	0.074	0.045	0.088	125	o-ジクロロベンゼン	N.D.	N.D.	0.044
62	四塩化炭素	0.072	0.064	0.091	126	1,1,2-テトラクロロエタン	N.D.	N.D.	0.003
63	n-ノナン	0.067	0.041	0.1	127	1,1,2-トリクロロエタン	N.D.	N.D.	0.00056
64	o-エチルトルエン	0.067	0.051	0.046					

※1 体積1m<sup>3</sup>中に1mm<sup>3</sup>の物質(気体)が存在する状態を1ppbvという。

※2 市内の一般環境大気測定局における分析結果(平成25年度から平成29年度の6月から9月の平均値)

※tr 検出下限値以上定量下限値未満

※N.D. 検出下限値未満

■ 「環境基準」等との比較結果について

表 環境基準等の設定された化学物質（単位：ppbv ※2）

	物質名	5月17日試料	(参考) 一般環境(夏)※4	環境基準または指針値
環境基準	ベンゼン	0.82 (2.6 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ ※3)	0.27 (0.87 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	1年平均値が $0.003 \text{ mg}/\text{m}^3$ ( $3 \mu\text{g}/\text{m}^3$ )以下であること
	トリクロロエチレン	0.49 (2.6 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	0.044 (0.23 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	1年平均値が $0.13 \text{ mg}/\text{m}^3$ ( $130 \mu\text{g}/\text{m}^3$ )以下であること
	テトラクロロエチレン	0.036 (0.25 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	0.017 (0.11 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	1年平均値が $0.2 \text{ mg}/\text{m}^3$ ( $200 \mu\text{g}/\text{m}^3$ )以下であること
	ジクロロメタン	0.23 (0.79 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	0.31 (1.1 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	1年平均値が $0.15 \text{ mg}/\text{m}^3$ ( $150 \mu\text{g}/\text{m}^3$ )以下であること
指針 ※1	アクリロニトリル	N.D. (0.017 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	0.037 (0.081 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	1年平均値が $2 \mu\text{g}/\text{m}^3$ 以下であること
	塩化ビニルモノマー	N.D. (0.014 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	0.012 (0.031 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	1年平均値が $10 \mu\text{g}/\text{m}^3$ 以下であること
	塩化メチル	0.41 (0.85 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	0.68 (1.4 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	1年平均値が $94 \mu\text{g}/\text{m}^3$ 以下であること
	クロロホルム	0.031 (0.15 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	0.05 (0.24 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	1年平均値が $18 \mu\text{g}/\text{m}^3$ 以下であること
	1,2-ジクロロエタン	N.D. (0.026 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	0.031 (0.13 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	1年平均値が $1.6 \mu\text{g}/\text{m}^3$ 以下であること
	1,3-ブタジエン	N.D. (0.047 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	0.052 (0.11 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	1年平均値が $2.5 \mu\text{g}/\text{m}^3$ 以下であること

※1 環境中の有害大気汚染物質による健康リスクの低減を図るための指針となる数値（指針値）

※2 体積  $1 \text{ m}^3$  中に  $1 \text{ mm}^3$  の物質（気体）が存在する状態を  $1 \text{ ppbv}$  という。

※3 体積  $1 \text{ m}^3$  中に存在する物質の質量が  $10$  万分の  $1 \text{ g}$  存在する状態を  $1 \mu\text{g}/\text{m}^3$  という。

※4 市内の一般環境大気測定局における分析結果（平成25年度から平成29年度の6月から9月の平均値）